

2024年10月2日(水)

昼の部 開場14:30 / 開演15:00

夜の部 開場18:30 / 開演19:00

せんがわ劇場 調布市仙川町1丁目21-5

料金 4,000円(前売) / 4,500円(当日)

全席自由

ゆきの会

第13回

小唄 端唄 俗曲 民謡

お座敷唄

鷺娘〜雪月に舞う

プログラム

I部

構成曲『雪に舞う』

長唄「鷺娘」〜小唄で綴る恋心

II部

お座敷唄

新作初演『月に舞う』 崎秀五郎作詞 山本ゆきの補作・曲

出演

山本ゆきの(唄・三味線)

ここの紫(唄・三味線)

望月美沙輔(笛・能管)

島村聖香(打物)

小唄 端唄 俗曲 民謡

第13回 お座敷唄 ゆきの会



「第12回 お座敷唄 ゆきの会」より

プログラム

I部

構成曲『雪に舞う』

長唄「鷺娘」〜小唄で綴る恋心

II部

お座敷唄

新作初演『月に舞う』

崎秀五郎 作詞 山本普乃 補作・曲

山本 ゆきの (三味線、唄、作曲)

細綿三味線を主とし、お座敷唄や長唄等の古典曲から、現代・オリジナル曲等、ジャンルにとらわれない幅広い演奏と作曲活動を行い、独自のスタイルで三味線音楽を発信している。現代邦楽研究所第一期生、ビクター邦楽技能育英賞を受賞。NHK邦楽オーディション合格。長谷校校記念全国邦楽コンクール優秀賞。慶応義塾大学国文学科卒業。2008年 女三味線弾き「ねのいろ」を結成。代表。山本ゆきのとプロで活躍する門下女性奏者達による三味線を中心とした合奏集団。定期公演では これまで映像作家ガムラン、ジャズピアノ奏者、作曲家、世界の女流舞踊家、芸者衆等、様々なジャンルのゲストアーティストとのコラボレーションを行っている。

2017年中井智弥(二十五絃等)と、お座敷歌エンターテインメントユニット「MARU-YA」を結成。アルバム「OZASHIKIuta〜4Seasons〜」を発売。
2018年元旦 NHK Eテレ放送「すごいぞにっぽん 古典芸能最新形」に出演。「日本・スウェーデン外交関係樹立150周年オープニングコンサート」出演。
2010年〜小唄、端唄、俗曲、民謡等のお座敷唄のみでプログラムした公演、「お座敷唄 ゆきの会」を毎年定期開催。
2018年オリジナル曲による「三味線 山本ゆきのリサイタル」ヤマハホールにて開催。
2019年「ねのいろ」ゆきの会とともに10周年記念公演を開催、同時シリーズ3作目となるCD「お座敷唄 山本ゆきの3〜粋と賑わい」を発表。
第32回東京国際映画祭にてオープニングアクトを務める。
NHKドラマ、BS時代劇「ハチロー」「陽炎の辻」他、日テレ連続ドラマ「Dr.倫太郎」等、多数出演。東宝映画「舞妓Haaaan!!!」出演。
2022年日本橋にて「和楽器体験 ねのいろランド」を開講。現在第5期を好評に開催中。
全国各地の教育機関や地域団体等にて三味線講習会や後進指導も積極的に行っている。



こうの紫 (三味線)



望月 美沙輔 (笛)



島村聖香 (打物)



構成曲

I部『雪に舞う』

長唄「鷺娘」〜小唄で綴る恋心

II部 お座敷唄

新作初演『月に舞う』

崎秀五郎 作詞 山本普乃 補作・曲

道ならぬ恋に迷う白鷺の精は、人間の娘に姿を変えて恋に身を捧げたものの、やがては再び鷺の精に戻り恋への執念を消すことができないままに地獄の責めにあい、やがては雪の降り積もる中、命消えゆくのでした。
長唄「鷺娘」のお話をテーマに、I部は構成曲、II部はお座敷唄と新作でお楽しみいただきます。



北野恒富「鷺娘」(1930)

第5期 NENOIROLAND ◆和楽器体験 ねのいろランド◆

楽しく・わかりやすいをテーマにした新しい和楽器教室。
(三味線・篠笛・小鼓) 京橋 明治屋ホールにて開講中！
最終回は、全クラス合同での発表会にて、受講生皆様と大合奏をご体験。お楽しみいただきます。
*講座内容はねのいろホームページにてCHECK! →



2024年10月2日(水)

昼の部 開場14:30 / 開演15:00

夜の部 開場18:30 / 開演19:00

会場 **せんがわ劇場** 〒182-0002 東京都調布市仙川町1-21-5
電話:03-3300-0611 *京王線「仙川駅」より徒歩4分

チケット 4,000円(前売) / 4,500円(当日)

申込み | 音緒乃会 電話:03-3430-1066 mail:yukino@kazekusa.jp

